

中世木モニタリング

7月

区分：モニタリング

日時：2023年7月21日（金）

場所：南丹市日吉町中世木地区

天候：快晴

主宰者：前田敦子

参加者：7名

中世木もやはり暑い。

ヤブカンゾウの花を見つけて、炒めると美味しいと話しながら山道へ、目の前にクマヤナギの赤い実が出迎えてくれました。

マタタビは実はいっぱいありましたが、虫こぶになっていました（でもこれは漢方では木天蓼^{もくてんりょう}と呼ばれ正常な実より薬効があるといわれます）、クマノミズキはまだ緑の実を沢山つけていました。

Aコース（畑）

畑の入口でネムノキのやさしいピンクの花がいっぱい咲いていました。

クルマバナ オオニシキソウ アキノタムラソウ
(蕾) ツユクサ ゲンノショウコ アカソ タカサバ
ロウ カエデドコロの花 等々。



クマヤナギ

Bコース（里道）

ドクダミの花が残っていた。ヤブハギは茎の下部だけに葉が付くと教わる。

春に見た草木が実になっていました。 ヤマコウバシ ハンショウズル ウツギ フジ キブシ クロモジ ムラサキシキブ マムシグサ等

オオバイノモトソウ、 リュウノヒゲ(花) ホタルブクロ 等々。



アキノタムラソウ

Cコース（山道）

アケボノソウが大きく伸びていました、蕾はなし。

イワガネソウの胞子葉 アシボソ ミヤコミズ 等々。



ミヤコミズ

帰り道、ニオイコベニタケを見つけ、カブトムシに似た臭いをかぐ。

昼食は前田さん手作りの梅ジュースをいただく。

午後から東牧山へ初めて入る。

コバンノキ ツルニンジン ノリウツギ タムシバ リョウブ コケオトギリ ネジバナ イケマ
等々。

希少なものもあり花の時期を楽しみにしたいと思います。

昆虫は ウラギンシジミ ミヤマカラスアゲハ
声のみ キリギリス アブラゼミ ヒグラシ

鳥もいろいろな声が聞こえましたが、名前を報告出来ないのが残念です。でも癒されました。

北村



オオルリソウ 花と実



シロホウライタケ



ヒメヘビイチゴ